

## 「ICT推進フェア2010 in 東北」プログラム

## 【セミナー】

※演題は仮題

6月9日(水)	
◆ 基調講演 ICT政策の最新動向について 東北総合通信局 局長 井澤 一朗	10:00～10:30
◆ ICT利活用セミナー(セッション1) (定員 120名) ○ 経済活動活性化へ向けた原動力としての技術革新 ～ICTへの期待～ 東北大学大学院 工学研究科 教授 原山 優子氏 ○ 五所川原市における地域ICT利活用モデル構築事業事例 特定非営利活動法人地域コミュニティ推進協議会 常務理事 米田 剛氏 ○ 奇跡の海三陸、浜の町再生プロジェクトの取り組みについて 有限会社三陸とれたて市場 開発室 八木 健一郎氏	10:30～11:00 11:00～11:30 11:30～12:00
◆ 地上デジタル放送普及促進イベント「アナログ放送終了まで、あと1年」 ～宮城県地デジ大使5名と地デジカによるイベント・クイズ等～	12:15～12:45
◆ 情報通信技術研究開発促進セミナー (定員 40名) ○ 新しいネットワークでイノベーションを JGN-X構想 独立行政法人 情報通信研究機構 大手町ネットワーク研究総括センター長 下條 真司氏 ○ 超高齢社会における技能継承のためのユビキタス手習所の研究開発 秋田大学大学院工学資源学研究所 教授 玉本 英夫氏 ○ 青森を実感できる情報発信3D GISシステム『デジタル青森』の研究開発 と若者のIT離れ対策の実施 青森大学ソフトウェア情報学部 准教授 坂井 雄介氏 ○ メンタルクローニング手法を用いたバーチャル・ドクター・システムの研究 開発 岩手県立大学ソフトウェア情報学部 教授 藤田ハミド氏	13:00～13:30 13:30～13:50 13:50～14:10 14:10～14:30
◆ e-ネット安心講座 (定員 50名) 子どもたちをインターネットトラブルから守る 財団法人マルチメディア振興センター プロジェクト企画部部長 楓 和久氏	15:00～15:50
◆ ICT利活用セミナー(セッション2) (定員 80名) 高齢者こそ財産、高齢者をICTで支援する 総務省地域情報化アドバイザー・老テク研究会事務局長 近藤 則子氏	16:00～16:45

## 【展示会】全17ブース 9:30~17:00

### ◆ ICT利活用ブース(2ブース)

豊かで活力ある地域社会づくり、ICT利活用による地域活性化、課題解決に向けたシステムのパネル及び関連システム展示、実演

○ 有限会社三陸とれたて市場

産地とつながる産直モデルをテーマに水中ライブや番屋生中継等、ライブ映像を中心とした楽しめる産直モデルの仕組みを展示

○ 富士通株式会社

青森県五所川原市における地域ICT利活用モデル構築事例(ICTを活用した観光振興モデル)を紹介、Webによる旅行計画作成支援サービス、ケータイを活用した着地型情報提供サービス等の展示

### ◆ 裸眼立体映像ディスプレイブース(3ブース)

裸眼立体映像ディスプレイを活用した中心市街地活性化、情報発信、最新技術関連システムの展示、実演

○ 会津若松市

平成21年度地方の元気再生事業による裸眼で見える立体映像を活用した商店街の活性化の取り組みや仮想商店街等のCG映像の紹介

○ 株式会社デザインウム

裸眼立体映像ディスプレイによる映像、閲覧者の動きにリアルタイムに反応し楽しみながら情報を得られるコンテンツ(各種クーポンやゲーム等)の展示。

○ VMJ株式会社

3Dデジタルサイネージによる各種案内、日本初、市民がつくる立体3D Google Earthによる世界に向けた会津若松市の観光発信紹介等

### ◆ 安心、安全、新たな無線システムブース(5ブース)

安心、安全、暮らしに役立つ、新たな各種無線システムの展示、実演等

○ 株式会社バーテックススタンダード

様々な業務に使用出来る各種デジタル簡易無線局の紹介、パネル説明

○ アイコム株式会社

簡易無線各機種、免許を要しない特定小電力無線機、特定小電力無線機とIPネットワーク接続システム等の展示

○ 財団法人移動無線センター東北センター(展示協力:株式会社防災日本)

デジタルMCA防災無線システム(親局、屋外拡声子局、個別受信機等)の展示

○ 日東通信株式会社

5GHz帯・FWA長距離無線伝送システムを活用した地域ネットワークをテーマに、ラストワンマイルのインフラ整備や災害時の非常通信回線として使用出来る長距離無線伝送システムの紹介

○ アイコム株式会社・株式会社バーテックススタンダード

船舶共通通信システムに関する無線器機の展示、パネルを活用した無線器機の紹介

◆ 情報通信技術研究開発促進ブース(4ブース)

「超高速・高機能研究開発テストベッドネットワーク」(JGN2plus)の概要、「戦略的情報通信研究開発推進制度」(SCOPE)での東北地域からの採択案件による研究成果等

- 超高速・高機能研究開発テストベッドネットワークの概要(独立行政法人情報通信研究機構)
- 青森を実感できる情報発信3DGISシステムデジタル青森の研究開発と若者のIT離れ対策の実施(青森大学ソフトウェア情報学部)
- 超高齢社会における技能継承のためのユビキタス手習所の研究開発(秋田大学大学院工学資源学研究科)
- メンタルクローニング手法を用いたバーチャル・ドクター・システムの研究開発(岩手県立大学ソフトウェア情報学部)

◆ 広報・相談ブース(3ブース)

総務省東北総合通信局による安心・安全な暮らしのための情報通信利用に関する広報・相談窓口、関係団体による地上デジタル放送に関する各種展示、相談窓口等

- 「電波の困り事」相談コーナー(東北総合通信局)  
電波障害や電波の安全性等に関する相談窓口
- 「電気通信サービス」相談コーナー(東北総合通信局)  
携帯電話やインターネット接続などの電気通信サービスに関するトラブルなど相談窓口
- 「地デジ!!何でも相談」(宮城県地上デジタル放送推進協議会・宮城県テレビ受信者支援センター・社団法人日本CATV技術協会 東北支部)  
地上デジタル放送に関する関連機器の展示。各家庭での受信、共同受信施設(ビル陰障害、集合住宅)に必要な工事等、地上デジタル放送の受信に関して専門家が相談に応じます。